

関東地区2013 フォーラム

Forum. 1 開催時間 13:10-14:10

あなたが創る未来の日本

～取り戻そう日本人の誇り～

金谷 俊一郎氏



日本人はスゴイんです。潜在的に持っているといわれている、日本人の公の精神。東日本大震災が起きた2年前、自分のことは省みず、多くの命を救ったエピソードや震災直後、お互いに助け合い他人を気遣う思いやりの心をもって救援を待ち続けていたなど。海外からはその日本人の精神に対して称賛がやまなかった。この世界に誇れる日本の精神を金谷俊一郎先生に幕末・明治そして現在に至る歴史とともに紐解いていただきます。

昨年の総選挙の結果、憲法改正を公約に掲げる自由民主党に政権が交代し、憲法改正に向けた動きが現実化している。

しかし、先に行われた衆議院総選挙の投票率は59.32%と戦後最低の投票率を記録し、国民を取り巻く無関心という状況を打破するためにも皆で憲法について考えるフォーラムを開催します。

金谷 俊一郎氏 プロフィール
歴史コメンテーター 歴史作家。歴史家
日本史講師(東進ハイスクール・東進衛星予備校)
「世界一受けたい授業」(日本テレビ系)や?「試験に出るコント」(NHK)で、歴史をわかりやすく伝える活動が人気となり、「おもいきりPON!」(日本テレビ系)ではレギュラーコメンテーターもつとめた。
「試験に出るコント」(NHK)では、第45回ギャラクシー賞選奨を受賞。
また、予備校「東進ハイスクール」のカリスマ日本史講師として、映像授業が全国約800校舎で放映されるなど、日本史の予備校講師としてトップシェアを誇る。
授業は過去24年分の全国入試問題データの完全分析に裏付けられた緻密なもので、特に、早慶大・関関同立大・センター試験・論述対策の受験指導には定評がある。
担当授業は「英語より早くめく講座が出る」ことで有名で、衛星放送普及前は、その授業を受講することは内部生ですら困難であった。
早慶・京大・関関同立等で毎年次々との中間問題を出す「的中王」でもあり、99年度の早稲田大学政治経済学部全分野の中は今でも語りくさとなっている。
『真龍馬伝～汗血千里駒～』(芸文社)、『面白いほどわかる平家物語』(日本文芸社)、『戦国時代が面白いほどわかる本』(中経出版)、『駅弁と歴史を楽しむ度』(PHP出版)など、著書の累計は150万部を突破。

- ハーブセラピスト、アロマセラピーアドバイザーなどの資格も持つ
- 日本舞踊、歌舞伎、能、狂言にも造詣が深い。
- 駅弁を20年間で1000食完食し、テレビ番組等で「駅弁王子」と呼ばれる
- 「海外滞在」を趣味とし、インドネシアには30回以上渡航
- 言葉の贈り物(東進タイムズより)

Forum. 2 開催時間 14:30-16:30

みんなで考えよう憲法問題

新しい時代に向けて、

自ら考え決断し国難に打ち勝とう～

森永卓郎氏



自由民主党に政権が交代し、憲法改正に向けた動きが現実化している。
しかし、先に行われた衆議院総選挙の投票率は59.32%と戦後最低の投票率を記録し、国民を取り巻く無関心という状況を打破するためにも皆で憲法について考えるフォーラムを開催します。

森永卓郎氏 プロフィール
森永 卓郎 昭和32年生まれ 55歳
東京都出身
東京大学経済学部経済学科卒業
日本専売公社、日本経済研究センター(出向)、経済企画庁総合計画局(出向)、三井情報開発(株)総合研究所、(株)U.F.総合研究所(現三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))を経て、現在、経済アナリスト、獨協大学経済学部教授。
専門は労働経済学と計量経済学。そのほかに、金融、恋愛、オタク系グッズなど、多くの分野で論評を展開している。日本人のラテン化が年々の主張。
主な出演番組: TBS「かっちリマンデー!!」、ytv「情報ライブ ミヤネ屋」、ABC「キャスト」、文化放送「大竹まことゴールデンラジオ」、ニッポン放送「あなたとハッピー」、NHK第1「ラジオあさいちばん・ビジネス展覧会」など
主な著書に『<非婚>のすすめ』講談社現代新書 1997年、『パブルとデフレ』講談社現代新書 1998年、『リストラと能力主義』講談社現代新書2000年、『日本経済「暗黙」の共謀者』講談社+α新書2001年、『年収300万円時代を生き抜く経済学』光文社2003年、『家計破綻に負けない経済学』講談社現代新書2004年、『所得半減!経済学「昭和30年代」に学ぶしあわせ術』徳間書店2004年、『誰がウソをついているのか?』ビジネス社 2006年、『年収崩壊!角川SSC新書2007年、『しあわせの集め方 B級コレクションのススメ』産経新聞出版2008年、『モチなくても人生は楽しい!』PHP研究所2008年、『こんなニッポンに誰がした?』大月書店2008年、『「価値組」社会』角川SSC新書2009年、『「民主不況」を生き抜く経済学』PHP研究所2010年、『ニュースのウラ読み経済学』PHPビジネス新書2010年、『震災後を生き抜くマネーの鉄則!』小学館101新書2011年、『起死回生のマネー術』マガジンハウス2011年、『庶民は知らないデフレの真実』角川SSC新書2012年、『モリタク流 アキバ経済学』日経BP社2012年、『マニアカ(まにありょく)』マイナビ新書2012年、『大貧民』アーク出版2012年 など多数。

Forum. 3 開催時間 17:00-18:30

エネルギーで熱くなれ!

再生可能エネルギーで考える私たちの未来

村上敬亮氏 黒川浩助氏



再生可能エネルギーって何だろう。最近よく聞くけれどなんだかよくわからないし難しそう。でもそのままでもいいのですか!再生可能エネルギーは私たちの未来に大きな変化をもたらします。そしてそこに何らかのチャンスがあります。このフォーラムに参加して再生可能エネルギーについて私たちと一緒に考えてみませんか、日本のため、地域のため、そして私たち自身の未来のために。

村上敬亮氏 プロフィール
1990年通産省入省後、湾岸危機対応、地球温暖化防止条約交渉、PL立法作業に従事したほか、IT政策を担当。2005年6月より資源エネルギー庁総合政策課長補佐として国家エネルギーの起草を担当。2006年6月大臣官房会計課企画調査官、2007年7月商務情報政策局情報経済企画調査官を歴任し、2008年7月より同局文化情報関連産業課長としてソフトパワー戦略を担当。2009年7月より産業技術環境局地球環境対策室長として地球温暖化問題の国際交渉に従事。2010年9月より資源エネルギー庁新エネルギー対策課長として日本の再生可能エネルギーを担当。

黒川浩助 プロフィール
1965年に電気試験所(旧・電子技術総合研究所)に入所、超高圧直流送電の研究、サンシャイン計画太陽エネルギーの研究などに従事。30年余にわたって太陽光発電システムの研究に注力。1996年に東京農工大教授へ転任。現在、東工大特任教授・農工大名誉教授。2007年6月から再生可能エネルギー協議会を設立し、代表に就任(現職)。

申し込みはHPから!!

専用ホームページ

<http://kanchiku.org>

携帯はコチラ



主催:公益社団法人日本青年会議所 関東地区協議会

お問い合わせ:公益社団法人日本青年会議所 関東地区協議会 会員交流委員会 担当 副委員長 田口善久 090-4097-2334